

## 第50回東北環境設備研究会「シックスクール問題の現状と今後の動向」

懸案のシックハウス問題解決のために、建築基準法や建材の JIS、JAS 基準の改正が成され、室内ホルムアルデヒド濃度の低減傾向が明らかとなっている。ただし、同法・基準はトルエン、キシレン、スチレンといった有害 VOC による室内空気の汚染対策には至っていない。

近年、学校における環境問題がクローズアップされており、集団で体調不良を訴えるいわゆる「シックスクール」問題がしばしば報告されている。学校においては室内空気質に対し、建築基準法よりも厳格な「学校環境衛生の基準」定められており、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン等の6化学物質物質の室内濃度基準値が設定され、測定基準が示されている。

そこで、学校環境に関して先駆的な研究を行っている先生方に、当該分野の現状と今後の学校環境のあり方などをご講演頂くものである。

主催：(社)空気調和・衛生工学会 東北支部  
(社)日本建築学会 東北支部 環境工学部会  
(社)建築設備技術者協会 東北支部

日時：平成18年7月24日(月) 13:00～17:00

場所：東北文化学園大学 一号館地下一階 大講義室

〒981-8551 仙台市青葉区国見6-45-1 最寄り駅：JR 仙山線 国見駅 徒歩3分

仙台駅から：約15分(普通、快速共に停車致しますが、本数が少ないのでご注意ください。)

周辺地図 <http://www.tbgu.ac.jp/access.html> (東北文化学園大学ホームページ)

参加費：1000円(学生は500円)

### 講演者

吉野 博(東北大学大学院 教授・工学博士)  
池田 耕一(国立保健医療科学院建築衛生部 部長・工学博士)  
大江 正之(社団法人 日本教材備品協会)  
野崎 淳夫(東北文化学園大学大学院 教授・工学博士)

### 講演テーマ

「学校施設におけるシックハウス防止対策」(吉野)  
「学校環境におけるアスベスト問題」(池田)  
「学校教材教具における安全基準についての取り組み」(大江)  
「教材教具の化学物質発生量試験評価法と教室内化学物質濃度予測手法の開発」(野崎)

申し込み方法： はがき、FAX、E-mailのいずれかで、「第50回東北環境設備研究会参加申込み」と明記し、氏名、所属、住所、連絡先の電話番号とFAX番号などを併記のうえ、次の空気調和・衛生工学会東北支部事務代行機関までお申し込み下さい。

〒980-0821 仙台市青葉区春日町3-8 春日町ファインビル4階  
住まいと環境・東北フォーラム内  
空気調和・衛生工学会東北支部事務代行機関  
担当 柴田まりこ

電話：022-221-9042、FAX：022-221-9243、E-mail：htoenv@rio.odn.ne.jp